

補助金の交付状況に係る調書【平成30年度交付分】

補助金の名称	犬山市火の見やぐら等安全対策事業費補助金		市の担当部課	消防本部消防署	
			問い合わせ先	0568-65-0119	
補助金の交付を受けた補助事業者の名称	成海防災会		代表者名		
関係規定	法令	—		条例	—
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山市火の見やぐら等安全対策事業費補助金交付要綱
補助事業者の選定方法 (公募又は特定団体)	特定団体への補助	補助開始年度	平成30年度	補助終了年度	令和5年度
特定団体への補助の理由 (公募で選定しない理由)	火の見やぐらが設置されている町内会、自治会、自警団等の団体のため。				
市が補助金を交付する 公益上の必要性 (何をどうしたいのか)	老朽化した火の見やぐらを撤去し、地震等による災害から市民の生命、身体及び財産を保護するため。				
補助金の額 ()は一般財源の額	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度予算	
	—	—	187,000 円	300,000 円	
	—	—	(187,000 円)	(300,000 円)	
市の補助金を使って 実施した事業の内容	火の見やぐらの撤去。				
補助金の使途	補助事業者の会計全体の決算額(支出)		—		
	うち補助事業全体の経費		187,000 円		
	うち補助対象経費		187,000 円		
	補助対象経費の内訳		撤去工事 187,000 円		
補助額の算出方法	補助率、補助額		撤去工事経費の1/2		
	補助限度額		500,000円		
	精算の有無 (変更交付)	無	その理由	精算していない	
補助金を交付して 市が得たメリット (何がどうなったのか)	老朽化した火の見やぐらを撤去することにより、市民の安心、安全が確保された。				
その他参考事項	—				
	補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)		—		
	うち補助事業全体の余剰額(繰越額)		—		
補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無				—	

※平成30年度の実績に基づき作成しています。